

令和5年度
第3回学校運営委員会 資料

北光祭 2023.12.15



令和6年1月30日（火）18時

江別市立北光小学校

令和5年度 学校評価《自己評価》

年度末評価

評価 A：十分達成（4点） B：ほぼ達成（3点） C：やや不十分（2点）（一部改善が必要）
D：不十分（1点）（計画の見直しが必要）

評価項目	評価指標	評価	改善に向けて
一学校経営・信頼される学校づくりの取組	(1) 学校教育目標、年度の重点目標、学校評価改善事項等に基づき、教職員の協働体制をもとに組織的、創造的に教育活動が推進されているか。	①働き方改革に向けた学校運営体制の充実や業務に専念できる環境整備に努めるとともに職員会議をはじめ各種会議は有効に機能している。	3. 1 ・引き続き、「働き方改革」に向けて、会議の時短や効率化を進めていく。また、業務の効率化につなげるための人的資源の確保していきたい。
		②校務分掌や学級の連携が円滑で、十分に機能しており、学校教育目標の具現化に向けて、職員会議等で確認されたことが、確実に推進されている。	3. 0 ・今年度、学校課題研究発表会があり、学校教育目標にある深め合う子どもの育成について、対話を日常的に取り入れて実践し、成果が上がってきている。
		③報告、連絡、相談が適切になされ、組織的、創造的な教育活動が推進されている。	3. 4 ・報告・連絡・相談が行われ、本校の教育活動の改善に活かされている。
	(2) 学校における教育活動に関する広報内容を工夫するとともに、家庭・地域・関係機関との連携に努め、地域とともにある学校づくりが推進されているか。	④学校だより、学級だよりやHP等において、複数の目で確認した上で、適切な情報提供がなされている。	3. 5 ・今後も適切な情報発信を心がけ、家庭、地域・関係機関との連携し、情報発信に努めていきたい。
		⑤学校・家庭・地域が共に子どもを育てる視点で、学校運営委員会、家庭訪問、懇談会、個人懇談等は、保護者や地域との相互理解、連携・協力につながっている。	3. 5 ・コロナも5類になり、学校運営委員会や懇談会など例年通り実施することができた。学校・家庭・地域と情報を共有し、よりよい学校づくりを推進していきたい。

二 確かな学力の育成に向けた取組	(1) 基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身につけるための組織的な取組が推進されているか。	⑥学校改善プランに基づく計画的・組織的な取組、特に、読解力、基礎的な計算力の向上を目指した取組が効果的に推進されている。	3. 6	・学校改善プランに基づき、基礎・基本の定着に向けた取組が効果的に実施された。各種テストの結果等から改善点を見出し、より具体的に、焦点化した指導をしていくようにする。
		⑦朝学習やパワーアップタイムは、体力づくりや読書習慣の定着、基礎的な学力の定着・向上の時間として有効な取組となっている。	3. 8	・コロナ禍ではあるが体力づくりについては、なわとびや長距離走など実施することができた。読書については、継続することが児童の読書習慣や知識の習得に有効であった。今後も取り組ませていく。
		⑧ICT機器の活用や見通しやふり返りの時間の確保、学習リーダーの活用等により、「わかるできる授業」の工夫が全学級で行われている。	3. 6	・タブレットの持ち帰りも含め、学習者用端末を活用した授業が日常的に行われるようになり、児童の活用技術も向上している。学習リーダーを中心として子どもたち同士で学びを組み立て、主体的に学ぶ姿も見られた。
		⑨レディネステストの記録やノート指導などを通し、個別最適な学びを意識した実践を進めている。	3. 7	・学習規律を統一して指導しているが、身につけていない児童もいることから継続した指導を続けていく。また、ノート指導は定着してきたが、これからも継続して取り組ませていきたい。
		⑩校内研修における授業の成果や課題等の確認により、授業改善や教師の資質向上が図られている。	3. 0	・授業改善や職員の資質向上に向けて取組を実施してきた。タブレットを利用した授業など資質向上に向けた研修を実施できた。
	(2) 個に応じた指導が推進されているか。	⑪学習サポート教員の活用も含めたTT指導や学年別指導等は、児童の実態に応じたきめ細やかな指導につながっている。	3. 4	・学習サポート教員の方々の支援により、子どもたちの確かな学びが保証されている。今後も児童の実態に応じた指導のために学習サポート教員等の要請をしていきたい。

		⑫全国学力・学習状況調査やNRTテスト、チャレンジテスト等の個人分析から一人一人の学習状況を的確に把握し、個に応じた指導を行うとともに、家庭と連携した家庭学習が行われている。	3. 4	・個人懇談などでテストの結果とともに学習状況を伝え、家庭と連携をとりながら子ども一人一人の状況に応じた指導を推進していきたい。
三 健やかな体づくりに向けた取組	(1) 年間を見通した体力づくりが推進されているか。	⑬体力テストの結果等を生かし、体力手帳の活用も含め、家庭とも連携した計画的な指導がなされている。(体育)	3. 5	・体力手帳を家庭に持ち帰り児童の体力の状況について確認してもらった。家でできる体力づくりも紹介し、家庭と連携した取り組みにつなげた。
		⑭体力向上プランに基づき、指導の改善や実践例の教員間の還流が行われ、体力向上のための指導の工夫や日常的な取組がなされている。	3. 7	・コロナ禍の影響もあり、本校児童の体力の低下は、学校も課題としてとらえており、指導内容や実施方法を見直し、コロナ禍でも体力づくりを進めていきたい。
	(2) 発達段階に応じた健康教育が推進されているか。	⑮保健教育・保健指導が学校保健計画に基づいて教科横断的に行われ、健康に関する関心や望ましい生活習慣の定着が図られている。	3. 8	・児童は保健だよりを通して、自身の健康に関心を持つようになってきた。各教科との関連性を意識して今後も指導を続けていきたい。
	(3) 「食に関する指導」が推進されているか。	⑯「食に関する指導」の年間計画に基づく食育を充実させ、望ましい食習慣が形成されている。	3. 8	・食に関する指導は年間計画に沿って実施し、栄養教諭の授業により望ましい食習慣について学習した。
四 豊かな心を育てるための取組	(1) 心に響く道徳教育が推進されているか。	⑰思いやりが感じられる言葉遣いや協力し合ってきたり、きれいな学校にするための具体的な指導や取組がされている。	3. 5	・児童会活動では、4つのめあてを意識した自主的・創造的な活動を実施した。今後も思いやりある言動について、毎日の生活の中での指導を継続していきたい。
		⑱指導計画に基づき「考え論議する道徳」の教育が推進されている。	3. 7	・教育課程に沿った実践を継続し、児童が生命を大切にすることや他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識などの道徳性を身に付けられるような実践に努めていく。

	(2) 学校いじめ防止基本方針にもとづき、いじめの起こらない学校づくりが推進されているか。	⑱いじめ防止基本方針に基づき、児童の実態交流を実施し、いじめの未然防止と早期発見、早期対応がなされている。	3. 7	・職員会議での実態交流やや日常の見取りの中で児童の実態について把握している。今後も児童の小さな変化を逃さないように、全教職員で児童を見ていくように努めていくとともに、いじめにつながる案件があった時には、全教職員で対応しその未然防止に努めていく。
		⑳全教職員の共通理解のもと、自己指導能力を育む「積極的な生徒指導」が行われている。	3. 7	・子どもたちのより良い成長につながるために、全教職員で、「積極的な生徒指導」について実践していく。
	(3) 心のふれあいを大切にした特別活動が推進されているか。	㉑明るい学校生活を送ることができるよう、児童の自主的な活動を推進している。	3. 4	・児童の「自主的な活動」を実現するために、児童会活動での指導を充実させ、4つのめあてを意識して活動させていく。
	(4) 豊かな心をはぐくむ読書活動が推進されているか。	㉒読書環境の整備や読書指導の内容により、本がより身近に感じられるようになり、児童の読書意欲の向上につながっている。	3. 4	・今年度、新刊が追加されたことと子どもたちが本に親しむためのイベントや本の紹介コーナーの設置により、児童の読書量が増えた。今後も児童の読書意欲の向上のために工夫した取組を継続していく。
五 家庭・地域との連携の連携	(1) 家庭・地域との連携を図った教育活動がなされているか。	㉓家庭学習や日常的な運動の習慣化に向け、家庭と連携した指導を行い成果が上がっている。	3. 8	・パワーアップシートの活用により家庭学習の取組が安定してきた。 ・学年×10分+10分の達成率を上げて、家庭学習が習慣化していきたい。 ・日常的な運動の習慣化にむけて、家庭でできる運動の紹介や、実施した運動を記入するカードを配付し取組を実施した。
六 小中一貫教育	(1) 三中校区小中学校が協力し合って一貫した教育活動を推進されているか。	㉔小中一貫した教育活動を整備し、推進されている。	4. 0	・令和5年度小中一貫教育の本格実施に向けて年3回、三中に集まり研修会を実施した。(第一小、いずみ野小、北光小、第三中)
その他		㉕施設・設備、教材・教具など環境整備を適切に進めている。	3. 7	・職員の意見を集約し環境整備を継続していく。

令和5年度 年度末評価 児童アンケート

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまり思わない D: 思わない

学校評価委員会

項目	内 容	A	B	C	D
主に学校生活について	1. 学校生活は楽しい。	67%	28%	5%	0%
	2. 時と場に応じたあいさつや返事をしている。	90%	10%	0%	0%
	3. 思いやりが感じられる言葉遣いに気を付け、友だちとなかよくしている。	62%	38%	0%	0%
	4. 助け合い、協力し合ってきれいな学校にするなど、学校、学級の決まりや約束を守っている。	71%	29%	0%	0%
	5. 自分にはよいところがある。	71%	29%	0%	0%
学習について	1. 授業（勉強）の内容はよくわかる。	76%	24%	0%	0%
	2. よい姿勢と正しい鉛筆の持ち方ができている。	38%	43%	19%	0%
	3. 授業で分からないことは、先生に質問している。	90%	10%	0%	0%
	4. 授業で自分の考えを持って発表したり、友だちや先生たちと話し合ったりしている。	86%	14%	0%	0%
	5. 課題意識をもって、わからない（できない）ことを、わかる（できる）まで粘り強く取り組んでいる。	71%	29%	0%	0%
	6. 家で毎日、「学年×10分+10分」、学習している。	95%	5%	0%	0%
運動について	1. 目標をもって日常的に運動している。	76%	24%	0%	0%

令和5年度保護者アンケート結果

令和6年1月30日
江別市立北光小学校

回収率…82%（14家庭／17家庭）

1 本校の教育活動で、該当する欄に○をつけてください。

A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

(%) 下段令和4年度

項目	内 容	A	B	C	D
教育目標	学校は、教育目標の具現化のために掲げた4つの「めざす子ども像」 (1) 思いやりが感じられる言葉遣いや行動ができる子 (2) 助け合い協力し合ってきれいな学校にする子 (3) 目標をもって日常的に運動に取り組む子 (4) 学習の約束を守り学校と家庭で学習する子 の実現に向け、保護者や地域と連携し、クラスの枠を超えて学校全体として組織的な取り組みを進めてきたと思いますか。	64	36	0	0
		73	27	0	0
確かな学力	学校は、子どもたちに確かな学力が身に付くように、一人ひとりに応じた適切な指導の上に、友だちと協力して学習を進めるために必要な指導（互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる事や、体験から学んだことを表現する事等のいわゆる言語活動の充実）を行っていると思いますか。	93	7	0	0
	学校は、進んで家庭学習や読書をしようとする意欲や態度を育てていると思いますか。	64	36	0	0
体力の向上	学校は、日常の体力づくりや保健指導を通して、健康な体づくりに取り組む意欲や態度を保護者と連携して育てていると思いますか。	64	22	14	0
		67	27	6	0
豊かな心	学校は、道徳教育を要として、全教育活動を通して思いやりが感じられる言葉遣いを含めたコミュニケーションスキルの育成も図りながら、思いやりの心やいじめを許さない心などを保護者と連携して育てていると思いますか。	64	36	0	0
		60	34	6	0
	学校は、子どもたちの悩みや問題に適切に対応していると思いますか。	64	36	0	0
情報発信	学校は、保護者や地域と連携して子どもを育てるために懇談会、学校だよりや学級だより、ホームページ等で、学校の方針や子どもたちの様子を適切に伝えていると思いますか。	86	14	0	0
		60	40	0	0

□「保護者アンケート」の集計結果の概要をお届けします。学校や家庭でのお子さんの様子について伺ったことをもとに、本校の教育活動を改善してまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。

□今年度は、「確かな学力」、「情報発信」の取組について、A評価の割合が高く、ありがとうございました。今年度、力を入れた取組が理解され、支持をいただいた結果であると考えています。

●「教育目標」について

保護者の皆様には、4つの「めざす子ども像」実現に向けた取組に、ご理解いただきありがとうございます。今年度は、コロナも5類になり、制限なく行事を行うことができました。コロナ禍で実施していなかった行事については、現体制にあった新しい形で実施することができました。地域・保護者の皆様、そして、さまざまな関係機関の方々が本校の教育活動を支えてくださっている事に感謝するとともに、今後も子どもたちの成長につながる教育活動を多く取り入れていきます。

●「確かな学力」について

担任の指導に関して評価をいただきありがとうございます。学校では、これからも子どもたちの学ぶ意欲を喚起し、日ごろから学ぶ楽しさを味わわせる授業を行い、子どもたちが主体的に学び力を身につけるよう努めていきます。

また、学校では家庭学習の手引きを配付したり、タブレットの持ち帰りを実施したりしてきました。今後も子どもの意欲を高める取り組みと児童の実態に応じた指導に努めてまいります。ご家庭とも情報を共有して連携していきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

●「体力の向上」について

コロナが5類になり、学校でも制限なく運動を実施してきました。今年度は、朝のなわとび練習や中休みでのマラソン、北光ウォークなど体力の向上に向けた取組を行いました。今年度は、猛暑が続き、体育や休み時間に制限もかかりました。

体力づくりについては、ご家庭でも運動に取り組んでいくようご協力の程よろしくお願いいたします。

●「豊かな心」について

今年度も、いじめアンケートや教育相談などの結果をふまえ、全職員が共通理解のもと、児童一人一人に対応してきました。今後も、ご家庭と連携し、安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

保護者の皆様には、日ごろよりお子さんの様子を見守り、心配な時には学校に連絡をいただいている事に感謝いたします。今後も大人の目の届きづらいネットやゲームなどにも注意し、学校とご家庭との両輪で子どもたちの見守りを継続していきたいです。

●「情報発信」について

今年はホームページもリニューアルされ、学校からの発信によりお子さんの様子を知り、学校の取組についての発信に評価をいただきありがとうございます。今後もお便りやホームページを活用し、必要な情報をより迅速にお伝えできるよう改善に努めます。

2 ご家庭の様子で、該当する欄に○をつけてください。

A: そうしている B: おおよそしている C: あまりしていない D: していない (%)

下段令和4年度

項目	内 容	A	B	C	D
生活	生活リズムチェックシートを活用すること等を通して、望ましい生活リズムが定着してきている。	22	57	14	7
		47	33	20	0
	家族にあいさつや返事をしている。	79	21	0	0
		73	27	0	0
	自分の役割になっているお手伝いをしている。	57	43	0	0
		33	47	20	0
学習	おおよそ「学年×10分+10分」の家庭学習ができています。	43	50	7	0
		53	27	20	0
	読書の習慣が身についている。	36	29	25	0
		47	40	13	0
健康	ゲームやインターネットは、「えべつスマート4ルール」や家庭内での約束を守って行っている。	36	43	21	0
		20	67	13	0
	体力手帳を活用する等して、日常的に運動をしている。	14	50	36	0
		33	47	20	0

○ご家庭の様子について、様々な場面で学校とご家庭が連携した指導を進めた結果、今年度も多くの項目で好ましい傾向がみられます。引き続きご家庭と協力・連携を深め、指導を継続していきたいと考えます。

「生活」について

(見解)

「生活リズムチェックシート」へのご協力ありがとうございます。今年度は、B評価の割合が多かったです。子どもたちが自分の生活面での課題を明確にできるように生活リズムチェックシートを活用し、ご家庭と連携しながらより良い生活リズムに向けた指導を続けます。

学校生活の中では、子どもたちが自主的に行動していけるよう指導しています。ご家庭でも、お手伝いをする中で、自分の役割を自覚したり、責任感が持てたりすることにつながります。学校でも、お家でのお手伝いを啓発していきます。お子さんがお手伝いをした際、褒めたり、ありがとうなどの感謝の気持ちを伝えたりしてほしいと思います。

「学習」について

(見解)

「学年×10分+10分」の家庭学習を行うことを目標としています。昨年度に比べてC評価の割合が減り、家庭学習の習慣が身につけてきているお子さんが見受けられます。今後も、継続して家庭学習の取組についての指導を続けていきます。ご家庭と連携して進めていきたいと考えます。

読書については、ご家庭で読書するお子さんが少なく感じているようです。今後、学校でも、本を手にする機会をつくりながら読書活動をすすめていきます。ご家庭でも、お子さんが手にしている本の感想やあらすじなどを聞いてブックトークをする等、ぜひ「本」を話題にさせていただけたらと思います。

「健康」について

(見解)

ゲームやインターネットに関しては昨年度よりもA評価が少しずつ高くなってきています。学校では折に触れ、江別スマート4ルールをもとにした話をしていきます。今後も継続して情報モラルについての啓発を行っていきますので、ご家庭でもお子さんとの約束を改めて確認し、継続した指導をしていただければ幸いです。

3 子どもたちの望ましい発達・成長に向けてのご意見や、学校の教育をもっとよくしていこうという観点でのご意見がありましたら、お書きください。

ア. 今年も運動する表を活用して頂きたいです！

イ. 中休みや昼休みに体育館やグラウンドを使って思い切り体を動かせる時間がもっとあると嬉しい。

ウ. それぞれのクラスで、子供たちの意見を聞いて、まずはやってみようという先生方の指導のおかげで、子供も意欲的に取り組んでいるように感じる。枯れ草が多いように思えるがグラウンドの整備は、移行途中なのでしょうか

エ. よくやっただいただいていると思います。

オ. 特にありません。先生方にはきめ細かく教育して頂き満足しております。

カ. まだまだ、色んな事の定着が難しいと思っていますが、継続する事やチェックシート、学校、家庭での声かけなどで定着するといいなあとと思っています。

キ. 読書はなかなか習慣化していない事が残念です。個人差があるとは思っていますが息子の場合は買って満足してしまう事が多いです。例えば課題本の提案（自分で探す）気に入った章の感想文を書くなど。絵本でも良いと思うし自分の気持ちを表現するアイテムとしても読書感想文をもっと利用して頂けたらどうかと思いました。いろいろ大変お世話になりました。ありがとうございました。

ク. 学校行事の対応や準備に先生達が追われ、忙しそうにしていると子どもが言っていました。先生達の様子を子どもはよく見て気を使っているようです。先生達が忙しいなら外部講師やインストラクターなどを利用してみては？宿題も紙ではなくパソコンで送受信出来るものにするなど対策すれば負担が減るのではないのでしょうか。

読書にかかわって

- ・読書については、より充実した活動を進めていきたいと考えております。ご家庭でも、お子さんに読書するよう声掛けをお願いいたします。また、子どもたちの実態に合わせた選書を今後も続けていきます。

学校行事の対応にかかわって

- ・今年度は、本校において江別教育研究会学校課題研究発表会が12月1日に行われ、100名程の先生方が集まりました。なかなか、本校に100名の先生が集まる機会がなく、授業をするにあたり、話し合ったり、模擬授業をしたりなどして本番を迎えました。来られた先生方からの評価も良かったです。小規模校であるので限られた教職員で運営をしており、バタバタしていたことについては、申し訳ございませんでした。保護者の皆様には、親子レクや北光祭などでご協力していただくこともたくさんありますので、今後ともよろしく願います。学習サポーターや日本語ボランティアなど外部人材についても活用させていただいております。

学校の取組へのよい評価や、励ましの言葉をたくさんいただき、職員一同とてもうれしく思っております。また、改善点をご指摘いただいたことにも感謝いたします。これからも感染症対策と向き合いながらではありますが、子どもたちが安心して学べる学校、保護者が安心して通わせられる学校であり続けられるよう教育活動を推進していきます。

(様式 1)

令和 5 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 6 年 1 月 3 0 日

江別市立北光小学校

1 本年度の重点目標

『個をみがき、共に学び伝え合う児童の育成』

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	学校教育目標、年度の重点教育目標、学校評価改善事項等に基づき、各部・各係相互の計画・活動の調整が図られ、組織的に教育活動が推進されているか。	B	・協働体制を維持できるような会議の精選、業務の見直し ・課題を改善し、組織的な教育活動を推進する。	A	A
	学校における教育活動に関する広報内容を工夫するとともに、関係機関との連携に努め、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進しているか。	A	・迅速なホームページの更新 ・マチコミメールの有効活用	B	A
教育課程・学習指導	基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身につけるための組織的な取り組みがなされているか。	B	・教科横断的な授業や教育活動の実践 ・パワーアップタイムでの基礎基本の定着	A	A
	個に応じた指導がなされているか。	A	・学習サポート教員によるきめ細かな支援体制 ・特別支援教育の充実	A	A
	家庭・地域との連携を図った学習活動がなされているか。	A	・農耕体験学習 ・生活リズムチェックシートの活用による家庭との共有	A	A
	年間を見通した体力づくりが推進されているか。	B	・体力づくりの実施 ・体育の授業改善	A	A
	発達段階に応じた健康教育が推進されているか。	A	・学校保健計画に基づいた教科横断的な保健教育の充実	A	A
	「食に関する指導」が推進されているか。	A	・外部講師による授業、農耕体験学習などを通じた食育の充実	A	A
	心に響く道徳教育が推進されているか。	B	・子どもの思考を深める、対話的な授業実践 ・参観日での道徳の授業公開	A	A
生徒指導	いじめを許さない学校風土が醸成されているか。	A	・児童同士のトラブルなどに対する組織的な対応 ・子どもたちを見守る体制の充実 ・早期発見、対応するためのアンケート、教育相談の実施	A	A
	心のふれあいを大切にされた特別活動がなされているか。	A	・主体的な児童会活動の実施 ・多様な経験を通して培われる自己指導能力の育成 ・縦割り班活動を生かした協働	A	A
	豊かな心をはぐくむ読書活動がされているか。	A	・読書意欲の向上に向けた環境整備	A	A
小中一貫教育	三中学校区小中が協力し合って、一貫した教育活動を推進されているか。	B	・小中の一貫した教育活動を整備し、推進されている。	A	A

【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

- ・学校運営委員会以外でも地域の意見を聞く場があればよい。(例えば、お祭りに管理職が参加して地域の様子を見ながら話を聞いたりすることでもよい)

- ・ 2年後の40周年は、複式なので先生方も少なく、児童数、世帯数も少ないので負担のないよう取り組んでいければよい。
- ・ 先生方の頑張りが子どもの成長につながっている。引き続き、指導してほしい。
- ・ 体力づくりを継続してほしい。
- ・ 今後も学校・家庭・地域が連携し、北光小の特色を生かした教育をしてほしい。

- ・ 経営方針の重点の自己評価の適切さ B 評価について
→ホームページが壊れ、更新できない時期があり、AではなくBの評価ではないかとなった。

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない